



2019.2.17 堅信式

「今こそ、心からわたしに立ち帰れ」

デュマス・マーティン神父

3月6日が今年の灰の水曜日に当たります。灰の水曜日から始まる四旬節は、キリストの後について行く者へ、この四十日の間の回心の期間を通して、キリストの十字架の愛と救いと永遠の約束を思い起こしながら、一人一人がさまざま悪い姿勢、欲望、習慣、悪霊などを退け、神に立ち帰り、心を尽くして福音を信じる決意を込めて正しい道を歩むように招かれています。カトリック教会の信者は、弟子から伝えられた正しい伝統に従い、清い思いと心で主のご復活を祝うように断食、施しと祈りへの決意をもつよう導かれています。

皆さんもご存知ですが、世の中の人々は食生活で身体が悪くなったり病気になると思いが始まり苦しみが増えると思えます。洗礼の恵みによって神の子と呼ばれる資格を与えられた私たちは、日々思い、行いと怠りなどによって同じ罪を犯し、度々心が神からの教え、正しい道から遠く離れたり、失望が始まり絶望に落ちることもあるに違ありません。洗礼を受けると前の約束を思い起こしたら、確かに何度も同じ思い行いと怠りの罪を犯したでしょう。罪とは言葉で言われても神にしか言えないものですが、一人一人が神に立ち帰る決意がなければ同じ日々の思い行いと怠りによって罪を犯し、完全に神に立ち帰らずにいると神に向かう力を確かに失うでしょう。

私たちもへり下る姿勢を育み、生き方を反省し、悪霊に対する戦う力の恵みを神からいただけるよう

**平日のミサ時刻：**

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時  
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)  
火曜日 午後7時  
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

**主日のミサ時刻：**

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)  
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時  
Sunday Mass in English 9:30 am  
(in the Marian Hall)  
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

に、教会に置かれてあるゆるしの秘跡の恵みに近づくといいと思います。

日本の社会でよく知られている会社のやり方ですが、「改善」と言う言葉が使われています。改善に対して五つの行動的な勤めもあります。整理・必要なものと不要なものを分け、不要なものを捨てること。整頓・必要なものがすぐに取り出せるように、置き場所、置き方を決め、表示を確実にを行うこと。清掃・掃除をして、ゴミ、汚れないきれいな状態にすると同時に、細部まで点検すること。清潔・整理・整頓・清掃を徹底して実行し、汚れないきれいな状態を維持すること。しつけ・決められたことを決められたとおりに実行できるように、習慣づけること。

四旬節はキリストを信じる私たちの改善する期間だと思いきりしながら、精神的な改善、清める四旬節に当たり、余計な悪い悪い姿勢などを脱ぎ捨てる決意通して歩みましょう。



岐阜ダルクの活動紹介 (2月10日)

### 堅信おめでとうございます！

- レオ ダンジエロ・レオ
- ジャンヌ・ダルク
- ボーベフ・ハンナ
- パトリック
- アピア・パトリック・眞
- セシリア
- ヨセフ
- アンナ
- モニカ
- ニコデモ
- アグネス
- 使徒ヨハネ
- マリア
- トマス
- マリヤ・フランチェスカ
- マキシミアノ・マリヤ
- マリー・テレーズ
- 水野 稲子
- 芳賀 美月
- 横内 那雄人
- 石原 辰子
- 韓 承希
- 石原 勝康
- 竹内 志依
- 平尾 周三
- 竹内 依子
- 坂 益夫
- 松本 永里子
- 太田 達也

### 堅信式の感想

横内 那雄人

聖書のべんきょうを新立神父の勉強会で楽しく学びました。

私はヨセフの名前をいただきました。ヨセフ様みたいなやさしい思いやりのある人になりたいと思っています。

堅信の後、パーティで楽しかったです。みなさまからプレゼントたくさんもらいました。

神様の祝福をミカエル松浦司教様から、聖なる油をぬりました。

きょうから私は新しくなりました。いちにち夢をもってがんばります。

たくさんの人から私におめでとうと言ってくれました。みなさまありがとうございました。

### 堅信式を無事終えて

竹内 依子

二月十七日、無事堅信の秘跡を受けることができました。この日を迎えるまで神父様はじめ多くの方々から励ましや支援をしてくださりました。

堅信式、懇親会当日は、あふれるばかりの恵みをたくさんいただきました。その恵みを今度は自分が分け与えられたらどんなに素敵

だろうと思いました。

この堅信式にのぞむまで本当に長い年月がかかりました。友人に誘われて教会学校へ行ったり、亡き友人に連れられて洗礼を受けたり・・・受身だった私が今回初めて自分から堅信の秘跡が受けたと思ったのです。

新立神父様が「堅信は成人式のようなもの」とおっしゃっていました。成人式というには少々年を重ね過ぎていますが、今の心境は「成人式」という言葉にぴったりで、これからは、たくさんの恵みを感じながら、皆様と共に信仰を深めていきたいと思えます。

神父様はじめ、さまざまな準備をして下さった皆様ありがとうございます。

## 堅信

竹内 志依

私は幼児洗礼を別の教会で受けていたのですが、南山教会で堅信を受けることにより南山教会の一員になったという実感が湧き、受けてよかつたと思えました。堅信を受けるにあたり、講座を受講しました。月に3度ある講座の中で、いろいろなことを勉強したのですが、目まぐるしく忙しい生活の中で、大切にすべきことは何

かをいつも気づかされるような温かい時間を過ごすことが出来ました。

堅信を受けるにあたり、お世話になった神父様、代母の方、また堅信式を用意して下さった方々、堅信式に来て祝福して下さった方々皆様に厚くお礼を申し上げたいと思えます。ありがとうございます。そしてこれからは私も祝福する側として一日一日、自分をそして隣人を大切に生きていこうと思えます。

## 堅信の喜び

モニカ 韓承希

南山教会で堅信の秘跡を受けることが出来てよかつたです。

去年から堅信を受けるために、新立神父様の勉強に入り、楽しく学び堅信式を迎えることが出来ました。そして堅信式の時に、ミカエル松浦悟郎司教様から聖油を塗っていただいた時に頭がすっきりでした。

私は普段頭痛で悩まされていましたが今は一度も頭痛はありません。

そして堅信を受ける中で私は賛美歌を歌いましたが、寒い天気の中、一緒に練習をして頂いた、パイオルガニストの大森さん水谷

さん、そして林さんに感謝します。

一生一度の素敵な時間でした。それから代母になっていただいた榊原さんにも感謝します。

南山教会の信徒のみなさんからの祝福の言葉やプレゼントもいただきまして幸せです。

これから、私は自分の役割中より高い信仰をも持ち、自分なりの堅信の喜びを伝えたいと思います。

レオ ダンジエロ

中学生になり、環境が大きく変化しました。勉強量の多さや毎日の部活に費やす時間が増えたことからです。時間に追われる日々から余裕が無くなり、自然に神様と接する機会が少なくなりました。こういった時にこそ堅信を受け、信仰を堅固たるものにするべきだと強く感じました。堅信の勉強だけでは、堅信が何なのかよく知れただけではなく、神さまにお近づきになり心を落ち着かせる素晴らしい機会が増え、毎日の生活に余裕ができるようになりました。信仰の原点に立ち返り、心を清める機会を与えて下さった教会の方々、神に感謝します。

## 堅信の儀を迎えて

坂 益夫

堅信式では、始まった途端思わず緊張が走りましたが、松浦司教の説教に耳を傾けていくうち、心がとても穏やかになりました。そのお蔭で、任命していただいた第一朗読も落ち着いて心に神を感じながら読ませていただくことができました。その後も美しい歌声で教会が満たされ、感動で胸がいっぱいになりました。これからの体験を忘れず、清い心で毎日過ごしていきたいと思います。

この度、洗礼から堅信の秘跡までさがる事が出来ましたが、そのための講座の初めから今日まで、神父様をはじめ、教会の方々や信者の方から暖かいご指導を頂きました事を、有難く心から感謝申し上げます。

当初、講座での分厚い聖書と教会のカテキズムは素直に理解出来る部分と、とても難解で判りにくい箇所があり戸惑いましたが、少しずつでも学んでいかねばと思いません。

熱い信仰心を持ち、感謝の日々が送れますようにと、今回の体験で強く感じました。

## マキシミアノ・マリア

太田達也

## 堅信の儀を終えて

石原 辰子

このたび松浦司教様より堅信の秘跡を授けていただき、大きな喜びとともに心からの感謝を感じております。私は一昨年の秋よりロスセンターにて石橋神父様の講座で勉強させていただきました。職場の大学の神父様方とお話をさせていただく機会に恵まれました。また教会ではデインド神父様の講座に参加させていただきました。そうした中、信徒として生きていく決心を固め、昨年十月にロスセンターにて洗礼に与りました。そしてこのたび受堅にあたり、南山教会の皆様の前で初めてごあいさつさせていただきました次第です。ここまでお導き下さった新立神父様ならびに教会の皆様にご一緒謝申し上げます。特にロスセンターの勉強会と朝のミサで一緒にさせていただいた先輩信徒の皆様への敬虔さには心打たれるものがあり、影響を受けました。この出会いもお導きと思いません。今後、イエス様の生き方に少しでも近づくとができるよう、日々振り返りつつ謙虚に生きて参りたいと思ひます。

過去を振り返ってみると、学生時代(中高大)ミッシヨンスクールの影響でキリスト教には縁がありました。その後は平凡な家庭生活を送って今日に至っています。只、日頃思っていた事は、日本人の宗教感覚に違和感を感じていました。そんな折、心のいやしとして最近キリスト教に興味をもち、当教会の主催する講座に参加し、教理を学ぶうちに次第に帰依する意識が芽生え、昨年決心し洗礼を授かり信者となりました。しかし神の信者になる次のステップ、洗礼の約束の更新、堅信の秘跡を受け一層の責任の重さで身が引き締まり、改めてより信仰を深めていきたいと感じている所です。又、これ迄つつがなく過ごす事が出来た事に、神に感謝しています。

## 堅信の儀について

石原 勝康

堅信の儀は平成31年2月17日に松浦悟郎司教様の司式により、主任神父様、代父母様、そして信徒の皆様ご列席のもと、厳粛に執り行われました。司教様はイエス・キリストに従い、福音の精神を持って現代社会の多くの困難誘惑

様々な悪と戦い、勇気をもって立ち向かう決意を持っていますか。天地の創造主全能の父である神を信じますか。わたしたちの主イエス・キリストを信じますか。いのちの与え主である聖霊を信じますか。と質問され、それらに對しはつきりと肯定宣言を致しました。最後に父のたまものである聖霊のしるしを受け、堅信式は終了いたしました。列席の皆様本当に有難う御座いました。

私が堅信式を受けるまでの道程を思い起こしてみると、今から4年前に九州の五島列島に旅行をし、キリスト教に関心を持つようになりました。早速南山教会において初めてシュールベルト神父様にお会いし、研修を受けることになりました。最初の頃は洗礼を受けるとは全然思っていませんでしたが、2年半くらい過ぎる頃洗礼を受けようという決心がつき今日に至りました。これからは堅信の秘跡を授かったことを心に抱き一信徒として務めを果たしていきたいと思っております。

## アピア・パトリック眞

ぼくは、堅信式を受けて、その後、のティーパーティーでも感想を言いましたが、最初は、ただ、緊張

して、堅信を受けるという実感でも清々しい気持ちになりました。ただ、終わった後は、とても清々しい気持ちになりました。ここまでこられたのも、支えてくれ、楽しませたみなさんのおかげだと思っています。ありがとうございます。今度は、自分がみなさんを支えていく立場だと思っております。また、さらに、みなさんにとって、良いことをしていくので、これからも、よろしくおねがいします。

## 堅信式に臨んだ喜びの思い

水野 稲子

昨年は堅信式を目前にして一年間の居残り止む無しとの巡り合わせになり心の中を風がスツと吹きぬける様な思いをしたあの時から何と早く過ぎた一年間だったでしょう。思いがけず与えられた期間に度々「神に感謝」を深く感じ、この言葉を理解する為に私にとって必要な時間だったと納得をし乍ら私の受洗名を呼ばれるのを待つ間の嬉しさと緊張感。この想いを大切に感じゆつくり壇上まで歩いて行こうと密かに思っていた筈なのに、マリー・テレーズと呼ばれたらなんと私の大股、早足だった事。止められない嬉しさでした！



典礼一口メモ

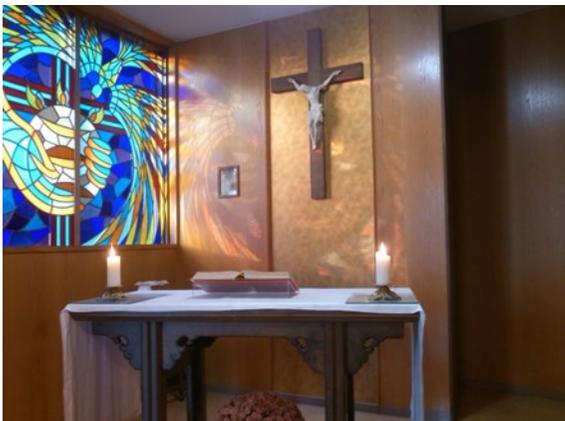
香部屋の窓から

第16回 小聖堂の話

典礼委員長 新内飛鳥

ア・カペラ (a cappella 伊)

無伴奏で歌う音楽様式をアカペラと言います。その起源はキリスト教の礼拝の際、オルガンや楽器などのない小さな礼拝堂や地下墓地などで肉声のみで賛美歌などを歌ったことにあります。その小さな礼拝堂のことをカペラcappellaと呼んでいたのです。ちなみに英語ではchapelチャペルですから耳に馴染んだ言葉ですね。もともとは礼拝を捧げる場所を指す言葉でしたが、現代では結婚式場や葬儀会館なども含んでいるようです。私たちの南山教会には3つのカペラがあります。平日のミサをささげている聖アーノルド・ヤンセン小聖堂、個人的な追悼ミサや小規模な葬儀前の遺体の安置などに使うヨセフ館の聖堂、そして聖ヨゼフ・フライナーデメツ司祭館の司祭のプライベート聖堂の3つがあります。それぞれの空間に趣があり、祈りに招いてくれますね。でも



司祭団より

助任司祭のアルバート神父様が海外留学のため復活祭の後に異動となります。後任の発表はまだ出ていません。また、司牧協力くださったデインド神父様が東京に異動となり、ベトナム語ミサを司式される多治見教会助任司祭のトントン神父様も海外研修のため異動となります。

3月23日(土) 10時より大聖堂にて司祭叙階式が行われます。長崎の小神学校出身の方が久しぶりに叙階します。是非ご参列くださり、お祈り下さい。

◎ 報告・連絡事項

1. バザー実行委員会より

(バザー実行委員会委員)

昨年の反省点などを踏まえて引継ぎを行いました。テーマの決め方について短くわかりやすいテーマにするということとなりました。ポスターも公募の形をとります。また、今年は食べ物について12時から現金販売を開始します。中庭でのテントに

ついてもヨセフ会の高齢化などにより大規模なものは断念します。小型の安全な建てやすいテントを新規購入して行う予定です。

また、例年マリア会の9班が行う新品コーナーについて、9班が解散しましたので新品コーナーがどうなるかは未定です。

2. 典礼委員会から(洗足器の件など) (典礼委員会)

聖木曜日洗足式で使用していた容器が老朽化しています。信者さんの中で陶器類の購入に詳しい方がいらっしゃいます。現在その方を通じて選定中です。

3. 納骨堂管理委員会より報告 (納骨堂管理委員長)

建物の5年点検がありました。杉本組の担当者様と行いました。無償点検としては最終となります。結果のレポートが事務所に届いております。外壁の汚れを高圧洗浄で洗います。屋根は非常にきれいな状態を保っております。地下の納骨堂の蓋の閉め方を設計と違う使い方をしていたので直すようにしました。ガラス窓にヒビが入っています。

ることについて、交換には100万円ほどかかると過去にご報告をしましたが、他の方法等も検討しているのを改めてご報告いたします。

4. 宣教司牧評議会委員より報告 (宣教司牧評議会委員)

再来週に会議があります。21日に金祝銀祝のお祝いがあります。

信徒協の講演会がありました。2月16日に「信徒、この眠れる巨人」という司教様の講演会が布池教会でありました。内容を簡単にまとめるとカトリックの組織がピラミッド型という認識を持っている方が多いがそうではなく、信徒含めて横並びで物事を進めてゆくとという熱意を感じる内容でした。

3月1日、ルーテル教会にて世界祈祷日の会が行われました。198人が参加しました。カトリック教会から57名の参加がありました。

5. オルガン管理委員会より (オルガン管理委員会)

2月24日に「子供たちとパイプオルガンのつどい」を開催。教会学校と中高生化と保護者の

方々、総勢20名程のご参加を頂きました。パイプオルガンのしぐみの説明、パイプ室の見学、実際に弾いてみる等いろいろと体験してもらえました。興味を持っての子たちが喜んでくれるので来年も続けます。

6. 2018年度各会報告提出について (再々確認) (運営委員長)

3月中に事務所へ提出をお願いします、できればワードデータで提出してくださいとお願いしています。

7. 3・11追悼行事について (社会委員)

昨年の祈りの集いに引き続きまして、布池教会で3月11日に13時30分から14時45分まで行われます。ボランティアの募集は終わっています。是非ご参加ください。

8. 3月21日金・銀祝ミサ、パーティーについて (主任司祭、運営委員長)

聖堂入口に案内があります。は14時からですので、時間があ

9. 5月19 WYDイン パナマ参加者報告会について

る方は是非ご参加ください。

**(主任司祭)**

2月21日に片岡神父様から報告会を行いたいという打診がありました。インターナショナル・ミサと同じ日(5月19日)に、9時半のミサ後に行うことが決定しました。

**10・5月19日 インターナショナル・ミサについて**

**(主任司祭)**

昨年打診がありましたが、段取りが進められていません。14時からです。テーマは「それぞれ・いろいろ・だから・・・」です。パーティーの準備や案内などの協力があると思いますのでお願いいたします。

**11・その他**

丸尾様(カリタス福祉委員会)より。今月30・31日に力障連主催の黙想会があります。3月12日が参加の締め切りです。

**◎ 審議・相談事項**

- 1. 営繕委員会より(早急に実施いただきたいこと、委員長選任など)

**(営繕委員会)**

配布資料に基づき説明がされ

ました。マリア館の改装なのですが、信徒会館は地震時の倒壊の恐れが高い建物ですので、マリア館に機能移転を行わなければならぬということが決定されています。専門家の方に助けていただきながら機能移転の内容について話し合っていかなければ引越しができません。

**(主任司祭)**

会と主任司祭が主導して進めるということが決定しました。新年度の営繕委員長の選任について、すでに携わっている丸尾様に委嘱していただくこととなりました。

**2. 新年度委員の確認について**

**(運営委員長)**

泉運営委員長より口頭で確認がありました。まだ、未定の委ご報告をしました。「信仰をむぐ」取り組みについて、ご理解いただいています。来年度は司教様をお招きして、小教区の信徒との交わりの機会を作ろうと考えております。

**3. 灰の水曜日以降復活祭までの諸行事について**

3月9日・10日(灰の水曜日の次の主日)には灰の式は行いません。3月10日は洗礼志願式があり

**(主任司祭、典礼委員会)**

3月30日・31日に四旬節の黙想会があります。講師は、聖骸布のお話をしてくださるサレジオ会のコンプリ神父様です。聖週間に関しては、基本的には例年どおり行います。

**表の確認**

**(運営委員長ほか)**

配布した案で訂正等話し合いました。それ以外に訂正や追加などありません。3月中旬に事務所までお願いいたします。

**5. 司教様の新年のあいさつに基づく小教区の取り組みについて**

**(主任司祭)**

司教様が堅信式の時に来られた際、南山教会の現状についてご報告をしました。「信仰をむぐ」取り組みについて、ご理解いただいています。来年度は司教様をお招きして、小教区の信徒との交わりの機会を作ろうと考えております。

**6. その他**

会計より、各会の活動費用の清算を3月末までにお願いたします。

**◎ 各会報告**

**○ 要約筆記の会**

3月13日(水) 集会室2に於いて要約筆記の勉強会を行います。時間は10時から12時。要約筆記に関心のある方は是非ご参加ください。

**○ 典礼委員会**

2月10日(月) 典礼委員会定例会議

2月17日(日) 堅信式 15名が秘跡にあずかりました。

3月6日(水) 灰の水曜日 ミサ 7時・10時・19時

3月10日(日) 洗礼志願式・典礼委員会定例会議

3月30日(土) 31日(日) 四旬節黙想会 指導者 コンプリ師(サレジオ会)

**○ マリア会**

運営委員会委員の変更  
マリア会会長 芳賀 映子  
マリア会副会長 神戸 由利恵  
宣司評委員 菅井 惇子

**○ 教会学校**

2月24日(日) 水谷さんのご指導のもと、パイプオルガン研修のため集いを行った。

**終わりの祈り**

# 南山句会

平成三十一年二月十七日



冬戻り青芽のぞきてすくみをり  
明日よりは胸張りゆきし春を待つ

美智子

愛を説く若き神父や寒の弥撒  
聖書読む窓辺に梅のふくらみて

せつ子

古紙を解きて気ままに雛飾る  
いつしかに暮れて御堂に春の闇

眞喜子

虎落笛吹き抜く音や身の縮む  
立春の名も知らぬ花一輪を

とく子

日差し伸び足元温し遠歩き  
バレンタインデー父に供へるチョコレート

一藤

春暁や豆腐屋の灯の赤々と  
人波の絶へぬ縁日春隣

豊子

春兆すステンドグラス朱に染みて  
海越えて分厚い手紙春の朝

令子

春の朝気になりはじむ小さき草  
岸壁をたたく波々霾れり

泰信

冬木立木漏れ日浴びる寺の道  
頬なでる風温かし昼の月

惇子

毎月第三日曜日九時半ミサ後  
マリア館一階集会室

## 信者の消息

**転出** いつまでもお元気で

クララ 榊原 めぐみ (東海教会)

**受洗** おめでとうございます

2/10 ルカ 藪内 茂

**転入** ようこそ

クリスティナ 角山 朋子 (横須賀大津教会)

**結婚** ♡ お幸せに ♡

2/15 ルカ 藪内 茂  
♡ 藪内 バーバラ イベ

**帰天** 神の栄光にあずかれますように

2/16 無原罪のマリア 野口 友子 (94歳)

### 教会維持費

2月は892,308円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願ひします。

## 2019年3月・4月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
3月	<b>聖ヨセフの月</b> 6(水)灰の水曜日・灰の式 (大齋・小齋) 10(日)四旬節第一主日 19(火)聖ヨセフ 25(月)神のお告げ	10(日)洗礼志願式	3(日)11:00運営委員会 8(金)マリア会例会(懇談会) 10(日)教会周辺清掃 10(日)典礼委員会・ヨセフ会班長会 10(日)中高生会卒業式 16(土)10:30子ども部屋 17(日)教会学校卒業式 23(土)要約筆記付きミサ	1(金)世界祈祷日 6(水)四旬節愛の献金 (四旬節中) 11(月)東日本大震災犠牲者 追悼・復興祈願の日 17(日)城東ブロック会議 (膳棚) 21(木)司教叙階記念、司 祭・修道者金銀祝 の祝い 23(土)司教叙階式(神言会)
4月	9(火)神のお告げ 21(日)復活の主日 28(日)神のいつくしみの主日	21(日)日英合同ミサ(9:30) 復活祭パーティー	5(金)マリア会例会(懇談会) 7(日)11:00運営委員会 7(日)教会学校始業式・初聖体説明会 13(土)10:30子ども部屋 14(日)中高生会始業式・教会周辺清掃 14(日)典礼委員会・ヨセフ会班長会 27(土)要約筆記付きミサ	(日)信徒協定会